

湘南工科大学 同窓会だより

NO.35

編集・発行 湘南工科大学同窓会
〒251-8511 神奈川県藤沢市辻堂西海岸1-1-25
湘南工科大学内
TEL・FAX 0466-35-0588
URL <http://www4.ocn.ne.jp/~sit.doso/>
E-mail s.dousou@isis.ocn.ne.jp



TOPICS

平成23年度湘南工科大学同窓会定期総会報告	1 p
平成22年度会計報告・平成23年度予算(案)	2 p
母校の近況 少しずつ変わるなじみの景色	3 p
卒業生の活躍	5 p
研究室便り	6 p

平成24年度 湘南工科大学同窓会定期総会開催のお知らせ

日 時：平成23年11月20日(日)11時から

場 所：糸山英太郎記念教育研究総合センター(A207室)

議 題：平成23年度会計報告、平成24年度予算、事業計画など

総会終了後、カフェレストランシーサイド(大学敷地内)で懇親会を予定しております。是非ご参加下さい。

活力ある

同窓会をめざして



湘南工科大学同窓会
会長 平綿 勝彦

卒業生の皆様、お元気でご活動のことと推察いたします。また同窓会への変わらぬご支援、ご協力をご感謝申し上げます。

今年は国内外共にまさしく激動の年となっています。政治の世界では、政権交代した民主党に「新しい流れ」を期待したものの改革も腰砕けで次世代にますます大きなつげを残してしまう事になりそうです。

また経済面では、円高が続く中で、東日本大震災さらに福島原発放射能問題と日本全体が考え直さなければならない状況になっています。皆様方にも何らかの影響があったことと推察いたします。さて、母校においては、就職状況は前年度以上に非常に悪く、入学定員の確保も大変厳しくなっています。皆様には、この状況を乗り切るために是非力を貸していただきたく、心からお願い申し上げます。この大学危機の時期に日本の将来を考え、また、母校の発展を願うとき、同窓会の今後の方向が明らかになってきます。卒業生の皆様、活力ある同窓会をめざし努力しようではありませんか。

最後に皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

平成23年度 定期総会議事録

日時：平成22年11月21日(日) 11:00～13:00
 会場：糸山英太郎記念教育研究総合センター A-207教室

- [1]開会の辞：新井和吉
- [2]会長挨拶：平綿勝彦
- [3]議長団選出：議長 大阪 聡
 書記 高明正治・久保田 光一（敬称略）

[4]議事

1. 報告事項

(1)湘南工科大学評議員報告

池田副会長から、湘南工科大学評議員会の報告がなされた。

(2)平成22年度事業報告

平綿会長から、別紙資料「理事会議事録、評議員会議事録」に基づいて報告がなされた。

- ①理事会 4回開催
- ②評議員会 2回開催
- ③地区別懇談会 今年度、講師派遣計画はなかった。
- ④会報34号発行 会報は同窓会ホームページに掲載し、今後郵送での配布は行わない。但し、希望者には有料で郵送するか検討するが、原則的には郵送しない。なお、補充は行わない。前年度は郵送していないので、本年度と併せて郵送を行う。

(3)平成22年度会計報告

新井副会長から別紙資料「平成22年度会計報告」に基づき、報告がされた。

(4)平成22年度会計監査報告

三富監事より別紙資料「平成22年度会計報告」に基づき、慎重かつ厳重に会計監査した結果、問題ないとの報告がされた。

2. 協議事項

(1)評議員改選について

- ・評議員の変更はなく再任とすることが了承された。但し、1名が都合により辞退したいとの連絡があったので了承した。なお、補充は行わない。
- ・評議員会の席で、理事会および評議員会の出席率が低下していることを踏まえ、理事会と評議員会を一本化してはどうかという意見が出ているので、検討したいとの説明がなされた。

● 配布資料

- ①平成23年度 湘南工科大学同窓会 定期総会次第
- ②平成22年度 第1回理事会議事録
- ③平成22年度 第2回理事会議事録
- ④平成22年度 第3回理事会議事録
- ⑤平成22年度 第4回理事会議事録
- ⑥平成22年度 第1回評議員会議事録
- ⑦平成22年度 第2回評議員会議事録
- ⑧平成22年度 会計報告
- ⑨平成23年度 予算(案)

(2)平成23年度事業報告(案)ならびに予算(案)

①会報発行事業(第35号)

例年どおり発行することが承認された。

②助成・援助事業

例年どおりの事業が承認された。

但し、大学及び学生への援助方法を理事会・評議員会で検討する。今までは援助金を出しても会計報告の提出がなかったため、使途が不明な為、今回の大学祭では報告を依頼した。卒業記念支援に関してはお金ではなく、形に残るものにしてはどうかと言う意見があった。また同窓会支部の設置が遅れているので同窓会からも発信してはどうかとの意見があった。地区別懇談会は昨年度実施できなかったため内容を検討して今年度は実施したいとの説明があった。

③平成23年度予算(案)

別紙資料「平成23年度予算(案)」に基づいて説明がなされ、協議の結果、承認された。

(3)その他

- ・同窓会費の収入が減少しているため、年会費導入の検討をしてはどうか。

[5]議長団解任

[6]閉会の辞：新井副会長

以上

平成22年度 会計報告

1. 収入の部						単位:円
大科目	小科目	予算	決算	決算-予算	備考	
会費収入	終身会費	5,000,000	4,167,200	▲ 832,800		
	終身会費	3,000,000	2,228,200	▲ 771,800	199名分	
	入会金	2,000,000	1,939,000	▲ 61,000	196名分	
利息収入		10,000	20,322	10,322		
前期繰越金		57,640,263	57,640,263	0		
雑収入		100,000	0	▲ 100,000		
合計		62,750,263	61,827,785	▲ 922,478		

2. 支出の部						単位:円
大科目	中科目	予算	決算	予算-決算	備考	
事業費	会報作成費	400,000	126,420	273,580		
	発送通信費	1,000,000	975,556	24,444	総会案内他	
	卒業記念支援	1,500,000	1,500,000	0		
	大学・学生への援助	3,000,000	2,471,874	528,126	地下鉄横浜駅及び小田急車両に掲示看板 ・自治会 ・松稜祭実行委員会 ・体育祭実行委員会 ・学生への援助	
	就職活動への援助	800,000	764,600	35,400		
	・SPI試験	700,000	533,220	166,780		
	・就職セミナー	100,000	231,380	▲ 131,380		
	地区別懇談会費	50,000	0	50,000		
	運営費	1,650,000	1,641,515	8,485		
	総会費	150,000	174,038	▲ 24,038	ラーメン屋台を含む	
諸案内発送経費		100,000	298,894	▲ 198,894	・終身会費入金案内(589名分) ・入会金入金案内(524名分) ・理事会開催通知 ・評議員会開催通知 等	
	会議費	400,000	375,080	24,920	・理事会 ・評議員会 ・大学執行部との懇談会 等	
慶弔費		100,000	85,210	14,790	入学式、卒業式用花代他	
	諸経費	300,000	201,693	98,307	電話代、コピー用紙 他	
事務局費(人件費)	600,000	506,600	93,400	アルバイト代		
準備費		54,350,263	54,347,820	2,443		
合計		62,750,263	61,827,785	922,478		

平成23年度 予算(案)

1. 収入の部						単位:円
大科目	小科目	今年度予算	前年度決算	前年差	備考	
会費収入	終身会費	5,000,000	4,167,200	832,800		
	終身会費	3,000,000	2,228,200	771,800		
	入会金	2,000,000	1,939,000	61,000		
利息収入		10,000	20,322	▲ 10,322		
前期繰越金		54,347,820	57,640,263	▲ 3,292,443		
協力金		100,000	0	100,000		
合計		59,457,820	61,827,785	▲ 2,369,965		

2. 支出の部						単位:円
大科目	小科目	今年度予算	前年度決算	前年差	備考	
事業費	会報作成費	400,000	126,420	273,580		
	発送通信費	1,000,000	975,556	24,444		
	卒業記念支援	1,500,000	1,500,000	0		
	大学・学生への援助	3,000,000	2,471,874	528,126	JR鎌倉駅看板(600,000円)及び小田急車両(1,500,000円)に掲示看板 ・自治会 ・松稜祭実行委員会 ・体育祭実行委員会 ・学生への援助	
	就職活動への援助	800,000	764,600	35,400		
	・SPI試験	700,000	533,220	166,780		
	・就職セミナー	250,000	231,380	18,620		
	支部設置準備費	200,000	0	200,000		
	地区別懇談会費	50,000	0	50,000	本学会場 他	
	教職OB懇談会費	0	0	0		
運営費	1,900,000	1,641,515	258,485			
総会費	200,000	174,038	25,962			
諸案内発送経費		300,000	298,894	1,106	・終身会費入金案内 ・入会金入金案内 ・理事会開催通知 ・評議員会開催通知 等	
	会議費	400,000	375,080	24,920	・理事会 ・評議員会 ・大学執行部との懇談会 等	
慶弔費		100,000	85,210	14,790		
	諸経費	300,000	201,693	98,307		
事務局費(人件費)	600,000	506,600	93,400			
準備費		50,457,820	54,347,820	▲ 3,890,000		
合計		59,457,820	61,827,785	▲ 2,369,965		

母校の近況

少しずつ変わるなじみの景色

今年は3月11日の東本大震災、9月の台風上陸という未曾有の天災によりその爪痕を大学施設にも少なからず残しました。

ひび割れた2号館横のテニスコートは改修され真新しくなりました。米軍厚木基地の騒音対策により、附属図書館の防音工事がなされました。また、大学までの主要交通機関であるJR辻堂駅周辺の景観は、北口再開発(湘南シークロス)によって、一変しました。

諸行無常でしょうか。見覚えのあった景色が少しずつ変わっていきますが、大学生として過ごしたあの日々の記憶だけは色あせないことを望んでやみません。



卒業生子女等の入学金・授業料の減免制度について

湘南工科大学には、卒業生子女ならびに卒業生や在学生の兄弟姉妹、附属高校からの推薦一般入学者を対象に、入学金と授業料の減免制度があります。

該当する学生の入学が許可された後、学費負担者から申請があった場合に適用されます。

優遇制度の内容 (授業料の優遇は、入学から4か年に限ります。)

対象者	通常入学金 200,000円	通常年間授業料 1,030,000円
大学卒業生の子女 大学卒業生の兄弟姉妹 大学在校生の兄弟姉妹 附属高校卒業の推薦入学者 附属高校卒業の一般入学者	100,000円を 減額	100,000円を 減額

入試日程

推薦入試

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
一般推薦 (普通校・専門総合学科)	10/17(月)～10/28(金)	11/3(祝)	11/5(土)

AO入試 (スポーツAO、ジュニアマイスターAOを含む)

試験種別	エントリー期間	願書受付期間	試験日	合格発表日
1期	8/1(月)～8/10(水)	10/17(月)～10/28(金)	11/3(木・祝)	11/5(土)
2期	9/1(木)～9/12(月)			
3期	9/26(月)～10/6(木)			
4期	11/17(木)～12/1(木)	12/1(木)～12/14(水)	12/18(日)	12/20(火)
5期	1/20(金)～2/2(木)	2/6(月)～2/17(金)	2/22(水)	2/25(土)
6期	2/13(月)～2/28(火)	2/23(木)～3/9(金)	3/13(火)	3/15(木)

※願書受付はAO内定者のみ

※スポーツAO入試のエントリーは1～6期、ジュニアマイスターAO入試のエントリーは1～3期の期間です。

一般入試

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
前期	A日程	1/6(金)～1/18(水)	1/22(日) 1/25(水)
	B日程	1/6(金)～1/30(月)	2/3(金)・4(土) 2/8(水)
中期	2/6(月)～2/17(金)	2/22(水)	2/25(土)
後期	2/23(木)～3/9(金)	3/13(火)	3/15(木)

大学入試センター試験利用入試

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日
前期	1/6(金)～1/30(月)	本学試験は ありません	2/8(水)
中期	2/6(月)～2/17(金)		2/25(土)
後期	2/23(木)～3/9(金)		3/15(木)



卒業生の活躍

モノづくり、 していますか？

2008年3月卒業 大学院工学研究科電気情報工学専攻
杉山 大祐
(独立行政法人海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター 勤務)



杉山大祐です。卒業後に（独）海洋研究開発機構に入社しました。日本を代表するスーパーコンピュータの一つ、地球シミュレータの運用、インフラ系の情報基盤システム運用を経て、現在は業務システム開発の仕事です。先端技術の周辺はレベルの高い人が集まるので毎日勉強になります。

さてこれをご覧になられている皆さま。モノづくり、していますか？私は続けています。仕事でも個人でも。卒業後も、モノづくりのことを考えない日はありません。きっと何か作っていないと落ち着かない性分なのだと思います。しかし社会人となるとすぐ気付くことですが、今の日本の社会人の攻略法は、あまり目立たず行動をしないことです。なぜかという「ミスをしない」ことが評価に繋がっているからです。ですが、これには敢えてノーと言いたい。たとえ評価に繋がらないことでも、作り続けることを投げてはいけません。そう考えています。

一緒に学んだ皆さまが今も素敵なモノづくりに関わられていることを願って。

研究室で出会えた 生涯の友と恩師

2006年3月卒業 システムコミュニケーション工学科
田原 雅浩
(株式会社マユカ 代表取締役社長)



母校を卒業し 5年半が経過しました。私は卒業後大学院へ進学し、その後大手システム会社へ就職、現在は起業しホームページのシステム制作業務をしています。

私が普段業務で扱っているのは、コンテンツマネジメントシステム(CMS)と呼ばれるホームページを管理するためのシステムです。私が得意としているオープンソース CMS の MODx (モドエックス) というものがあります。MODx では基本的な機能はすべて無料で手に入れる事ができます。それに、お客様が必要としている追加機能を制作することが私の仕事です。お客様のニーズを吸い出し、必要な機能を実装していく仕事にやりがいを感じています。

研究室での思い出は忘れられないもので、指導教員の本多先生には、今でも大変お世話になっています。また、同じ研究室の仲間とは今でも旅行へ度々行っています。湘南工科で私は生涯の友と恩師に出会う事ができました。今後も湘南工科大学の発展を祈っております。



グローバル化を痛感した 6カ国代理店との製品会議

2004年卒業 材料工学科(現人間環境学科)
博士前期課程:2006年卒業 材料工学専攻
博士後期課程:2010年卒業 材料工学専攻(社会人入学)
富沢 成美
(日機装株式会社 メディカル事業本部 事業推進部 ディスボグループ(2006年入社))



現職の会社へ入社し6年目になりました。研究室では主に血液浄化治療に用いられる、分離膜の特性について研究していました。就職先がこの血液浄化用のデバイスおよびモジュールを製造販売している会社であったため、研究内容と比較的近い分野への就職となりました。現在は製品の学術営業をおこなっており、製品をお使いになる客先への学術的サポートや、産学との共同研究のサポートなどを行っています。

最近では、グローバル化が進み国内の学術営業だけでなく、海外のお客様の対応も任されることも多くなりました。英語が苦手な私にとって、学生時代は英文を読むことは多くても、話す機会はほとんどなかったため、社会人になってからあわてて英会話学校へ通い始めました。まだまだ拙い英語ですが、今年はアジア6カ国の代理店との製品会議に参加し、自身が担当している血液浄化器(透析器)の製品プレゼンを行いました。英語でのディスカッションでしたが、参加した方々は英語が母国語ではないにもかかわらず、流暢に話されるため、私にとっては良い刺激になりました。

英語だけでなく、多言語を話すことで仕事の幅、視野も大きくなることを痛感しています。

研究室便り

コンピュータデザイン学科
小谷 章夫 教授

私は、本学に着任する2年前までは、シャープ(株)に勤務し、デザイナーとしてプロダクトデザインの仕事に携わった後、ソフトウェア技術者としてCADシステムやワープロソフトの開発の仕事に携わりました。本学に着任する直前までは液晶表示用フォント技術の研究開発を行っていました。歩んできた道は、どちらかというソフトウェアよりの研究開発です。

着任するまで研究室のテーマは、デザイン+ソフトウェア(感性工学)でいこうと決めていたのですが、この地に来てハードウェア(自転車)が加わりました。最初の研究成果として「バイクシェアリング用の自転車」がもうすぐ誕生します。

プロダクトデザイン、ソフトウェア開発等から一転、環境にやさしい新たな交通システム、バイクシェアリングを研究。

さらに今年の4月からは、ヨット部の顧問を仰せつかり、湘南人生をしっかりと歩んでいます。文理融合のコンピュータデザイン学科小谷研究室、これから多彩な人材と成果を生み出すように頑張っていきたいと思います。皆様からの暖かいご支援をいただければ幸いです。



教職OB会より

同窓会 10 期 教職 OB 会 幹事 宍倉 光夫

教職OB会とは、湘南工科大学を卒業し、小中学校、高等学校、養護学校、特別支援学校、教育委員会などで教員として活躍している方々の集まりの会です。本学では、もともと数学科、工業科の教員免許は取れていましたが、昭和51年度より中学校の技術科の免許も取得できるようになり、現在ではかなりの数の方が中学校の技術科の先生として活躍しています。あなたのお近くの先生も湘南工科大の卒業生かもしれません。この技術科の教員免許が取得できる学校は非常に少ない状況にあります。よって本校の卒業生の可能性が高くなります。私が勤めている座間市でも6校中3校が湘南工科大の卒業生です。校長、教頭、教育委員会などでも相当数の先生方が活躍をしています。私たち教職OB会としても、できるだけネットワークをひろげ、協力し合えたらと思います。同窓生としていろいろな情報交換や協力ができたら大変プラスになると思います。幹事は第4期卒業の小谷哲夫先生と私になります。(問い合わせのある方は、教職OB会幹事 宍倉 光夫まで連絡をください。(メールアドレス sisi111@nifty.com))

クラス会やOB会がありましたら、記事を掲載しますので、同窓会事務局へご一報ください。

■ 編集後記

今年も多くの方々にご寄稿・ご協力頂き、会報を発行することができました。誠にありがとうございました。